

いつでも、援護センターに足をお運びください！

令和8年度第2回定年2年前職業相談

札幌地域援護センター丘珠常駐組

札幌地方協力本部札幌地域援護センター丘珠常駐組は、令和8年7月13日（月）丘珠駐屯地において、令和10年度第2四半期に定年退職を予定している隊員3名に対し、令和8年度第2回定年2年前職業相談を行いました。

本相談は、定年2年前の若年定年退職予定隊員に対し、個別に相談を実施して、希望職種等の把握を行うとともに健康管理の重要性を理解させて、再就職の方向性の概定を図ることを目的としています。

はじめに、奥村常駐組長よりこれから再就職に向けて計画しなければならない事項、就職場所、必要な給与額、健康管理の重要性、自分の持っているスキル等の確認を行い、退職までに何をすべきか順序立てて説明、その後、隊員自身が作成した面談表を基に家族や経済状況、現段階の希望する就業形態、就業場所、通勤時間、休日、賃金等について聞き取るなど、各人に寄り添った個人面談を行いました。

相談終了にあたり、隊員に対して、「再就職に際し、ご家族とも十分に相談して再就職先を決めてください。そして、援護センターを最大限に活用してください。」と述べ、隊員からは、「再就職について、まだ漠然としていましたが、今後の方向性を明確に考えるきっかけになりました。」などの声が寄せられました。

引き続き、札幌地本協力本部は、隊員が再就職準備を不安なく円滑に進められるよう、部隊と連携を図りつつ親身な就職の援助を行います。



穏やかな雰囲気の導入部分



面談票に基づいた相談